小山町生涯学習施設指定管理者（候補者）審査基準

【審査対象の要件の判断】

申請の資格を満たしていない団体の申請（グループ申請の場合は全構成団体が対象となる。）は、審査対象としないで失格とする。

判断基準	判断項目
申請資格があるか。	申請資格を具備しているか。

【配点表】

項目の審査	150 点
-------	-------

審査員の評価点の平均が 90 点未満の場合は失格とする。

【項目の審査】

選定基準	審査項目		配点
1 住民の平等な利用が確保することができるものであるか。 (25 点)	(1)施設設置目的及び町の管理方針との整合	ア 施設の設置目的と申請者が提案した運営方針が合致しているか。	5 点
		イ 町と文化・スポーツ活動団体との連携を考慮されているか。	5 点
	(2)利用者に対するサービスの向上	ア 質の高いサービスの提供を実現できる計画・体制となっているか。	5 点
		イ 利用者の意見等を十分に把握・対応できる体制か。	5 点
		ウ 広報の手段、方法が充実しているか。	5 点
	2 事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに管理経費の縮減が図られるものであるか。 (70 点)	(1)施設の効用の発揮	ア 事業計画書に記載された内容は実現性のあるものか。
イ 施設の利用を促進させる方策がとられているか。			5 点
ウ 利用料金等の考え方は適切か。			5 点
エ 文化芸術各種教養講座・教室の提案は適切か。			5 点
オ 芸術文化鑑賞事業の提案は適切か。			10 点
カ 自主文化事業の提案は適切か。			10 点
キ 図書館事業の提案は適切か。			5 点
ク スポーツ講座・教室等の提案は適切か。			5 点
ケ トレーニング室の利用促進に向けた提案は適切か。			5 点

	(2) 効率的な管理	ア 経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られ、かつサービスの低下を招いていないか。(単純な賃金の切り下げによるものは対象としない。)	5点
		イ 収支予算は適当なものか。	5点
		ウ 業務の第三者委託の範囲、理由、委託先に対する考え方は適当か。	5点
3 事業計画書等に沿った公の施設の管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているか、又は確保できる見込みがあるか。(35点)	(1) 施設の適切な維持管理	ア 施設の質を維持又は向上させるものであるか。	5点
		イ 施設内での防犯及び防災等の安全対策は適当か。	5点
		ウ 事業悪化の場合の対応策は適当か。	5点
	(2) 施設の適切な運営	ア 施設の運営に必要な資格者は確保されているか。	5点
		イ 職員の指導、育成、研修体制は十分か。	5点
		ウ 業務に関する職員の配置数は適当か。	5点
		エ 類似施設での管理運営実績はあるか。	5点
4 申請団体の経営状況(10点)	(1) 経営の健全性	ア 経営状況に問題はないか。	5点
	(2) 経営の安定性	ア 町や第三者に損害を与えた場合に、損害賠償できる能力を有しているか。	5点
5 その他(10点)	(1) 地域特性を重視した魅力ある施設の運営	ア 町内者の雇用、町内業者の活用などで、地域の活性化のための方策はとられているか。	5点
		イ その他、魅力的な提案はあるか。	5点